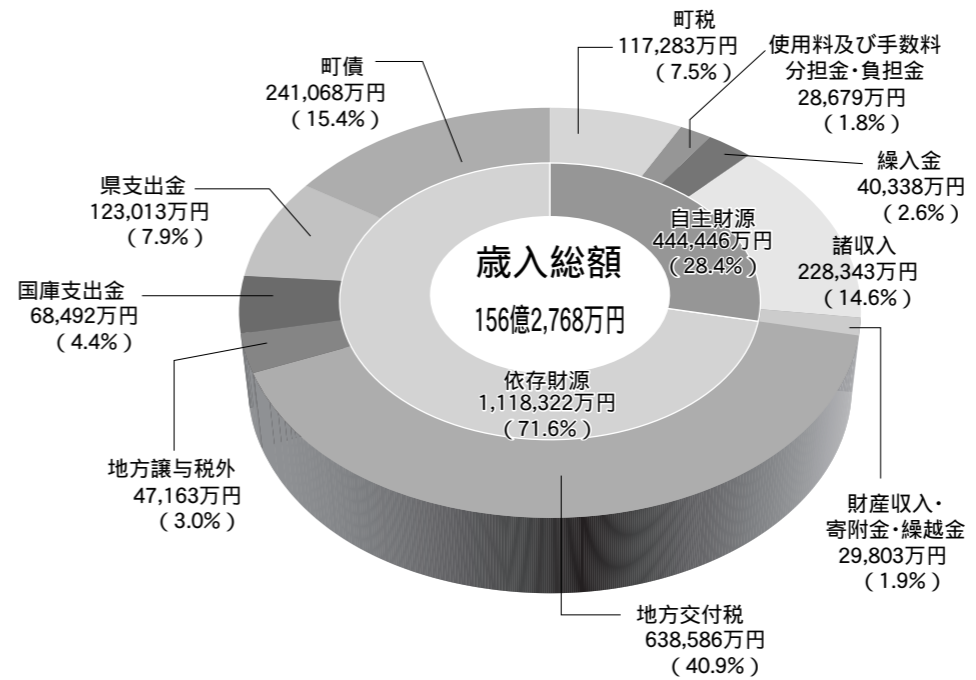


# 平成17年度決算の状況

平成17年度の一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算が、昨年12月の第4回定例議会で認定されました。町民の皆さんが納められた税金や国から交付される地方交付税などがどれだけ入り、どのように使われたか、町の家計簿をお知らせします。

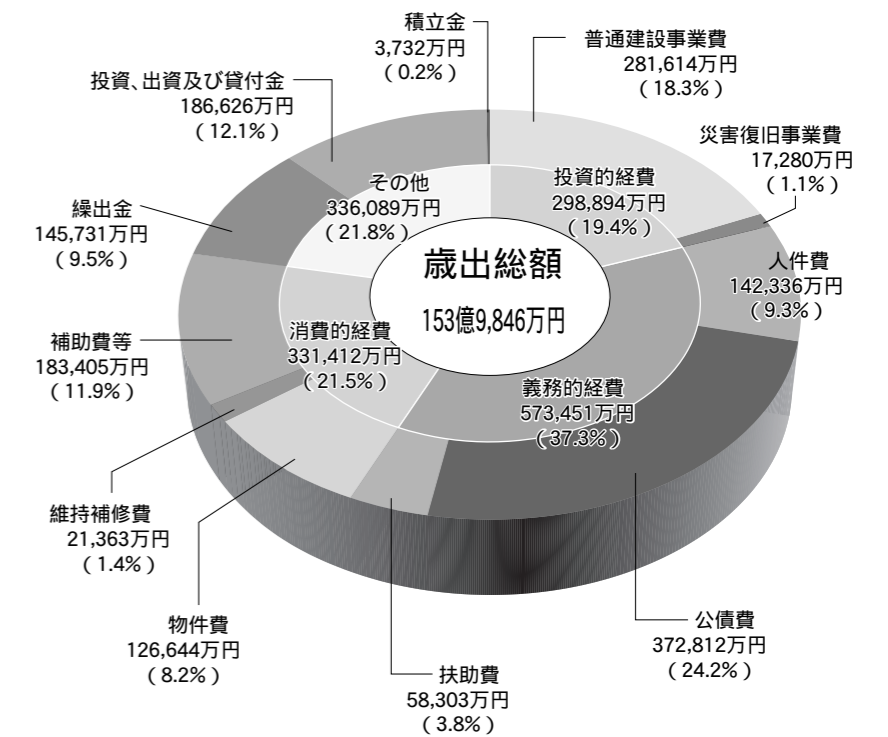
## 一般会計歳入歳出の概要

**歳入**  
歳入総額の決算額は一五六億二、七六八万円で、歳入決算額のうち依存財源といわれる地方交付税、地方譲与税、国・県支出金、町債、自動車取得税交付金等を合計すると七一・六％となっています。



## 歳出

歳出総額の決算額は一五三億九、八四六万円で、主な財政指標についてみると、經常収支比率は八八・〇％となり、県下町村の中では、良い方から二番目の数値となっています。起債許可制限比率(三力年平均)は合併に伴い広域事務組合の公債費が加算され一六・一％となりました。また、公債費関係の新しい財政指標として「実質公債費比率」が示されました。これは自治体全体の実質的な公債費負担を示す指標で、奥出雲町は多くの事業を実施していますし、特に病院を運営していますので、二四・四％と高い比率になりましたが、今後は計画的に繰上償還を進めるなど、更に財政健全化に向けた取組みを強化する計画です。(表一参照)



【表1】～平成17年度の主な建設事業～

一般会計	金額 (円)
道路新設改良事業(町道三沢山根線)	8,400万円
(佐白北原線(国・県負担))	5,000万円
(その他路線)	3億6,313万円
尾原ダム付替道路事業負担金(国負担)	3億5,216万円
公園整備事業(三成公園陸上競技場・ホッケー場照明、横田公園テニスコート)	1億7,056万円
交流施設整備事業(八川・馬木コミュニティセンター)	1億4,563万円
中山間地域総合整備事業(横田北地区圃場農道・防火水槽整備等)	1億334万円
合併推進体制整備事業(庁舎・看板等改修)	1億911万円
農道整備事業(三井野農道、横田西ふるさと農道整備)	1億795万円
コミュニティ施設整備事業(集会所整備補助金6カ所)	8,900万円
簡易水道事業特別会計	
八川簡易水道(区域拡張 他)	4億3,194万円
亀高簡易水道(水量拡張)	1億2,609万円
公共下水道事業特別会計	
横田処理区(管路延長 L=3,134.3m他)	2億5,663万円
農業集落排水事業特別会計	
鳥上地区(処理施設、管路延長 L=7,344.3m他)	5億751万円
馬木地区(処理施設、管路延長 L=5,199.5m他)	3億850万円
合併浄化槽事業特別会計	
町内全域(合併処理浄化槽設置 80基)	1億1,254万円

H17奥出雲町一般会計決算額

費目	決算額(万円)	構成比(%)
議会費	7,940	0.5
総務費	254,492	16.5
民生費	162,186	10.5
衛生費	109,951	7.1
労働費	2,495	0.2
農林水産業費	224,302	14.6
商工費	57,131	3.7
土木費	214,961	14.0
消防費	35,376	2.3
教育費	79,176	5.2
災害復旧費	17,281	1.1
公債費	374,409	24.3
諸支出金	146	0.0
	1,539,846	100.0

## 財政指標

【經常収支比率】・・・町の歳入である地方交付税と町税等に対し、決まって支出しなければならない職員の人件費や実質公債費の借入金の返済、常備消防等の負担金や補助費などの割合を示す指標で高いほど余裕のなさを示します。財政の健全度をみる最も大切な比率で、余裕は基金に積立て借入金の繰上償還などに充てます。

【起債許可制限比率】・・・公債費にかかる財政負担の度合いを判断する指標の一つで、公債費(借入金の返済)に充当された一般財源のうち地方交付税が措置されたものを除いたものの標準財政規模に対する割合。危険ライン(15%)を越えないよう財政の健全化が求められています。

【実質公債費比率】・・・18年度から起債発行が許可制から協議制に移行することに伴い導入された指標。一般会計の公債費だけでなく、病院や下水道事業などの特別会計への繰入金や一部事務組合への負担金、債務負担行為のうち、公債費に準ずるものも連結決算的考えのもとに算入し、自治体全体の公債費負担を表す指標です。

【表2】特別会計決算の状況

会計名		歳入	歳出	差引残高
奥出雲病院事業	収益的収支	196,670	206,560	9,890
特別会計	(内減価償却費)		(29,423)	
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)		156,940	154,207	2,733
老人保健事業特別会計		237,677	235,803	1,874
介護老人保健施設事業特別会計		37,003	37,003	0
訪問看護ステーション事業特別会計		1,552	1,552	0
介護サービス事業特別会計		29,399	29,399	0
簡易水道事業特別会計		121,129	119,995	1,134
公共下水道事業特別会計		53,749	53,745	4
農業集落排水事業特別会計		128,347	128,303	44
合併処理浄化槽事業特別会計		15,698	15,689	9
仁多発電事業特別会計		2,064	2,017	47
三井野原スキーリフト事業特別会計		4,328	10,473	6,145
国営農地開発事業特別会計		8,899	8,899	0

## 特別会計の概要

奥出雲病院事業をはじめ、一三の特別会計の決算は表二のとおりとなりました。各特別会計に対する一般会計からの繰出金は、地方交付税に算入されている奥出雲病院事業に三億一、七一一万円や国民健康保険事業に一億三、四一五万円、老人保健事業に一億六、五五一万円、介護老人保健施設事業に一八〇万円、簡易水道事業に三億四七八万円、公共下水道事業に一億七、八八九万円、農業集落排水事業に三億七、八八八万円、三井野原スキーリフト事業に三、三二七万円(欠損金)、単年度分四七五万円、累積解消分七〇〇万円・旧町の庄雪車が二、一五二万円)となっています。